

KFPアーティストバンク

フリガナ	ササキタカシ
アーティスト名 団体名	佐々木崇
ジャンル	音楽（ピアノ演奏、コンサート）
活動条件 ※必要機材等	グランドピアノまたはアップライトピアノ。 88鍵あれば電子ピアノでも対応します。（キーボード不可）
公式ウェブサイト等	https://sasakitakashi.jp/
活動・企画 アピールポイント	川越出身のピアニスト。川越出身としては初めて本格的なクラシック演奏会（2018-2024年）をシリーズで東京との同時開催で行い好評を得る。 ピアノ演奏。分かりやすい解説付きクラシックレクチャーコンサート。 クラシック音楽作品はもちろん、楽譜があればポピュラー音楽なども、ご希望に応じ演奏いたします。
プロフィール 実績・資格等	埼玉県川越市出身。3歳よりピアノを始める。 埼玉県立大宮光陵高校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部に入學。その後、同大学院修士課程を経て、同大学院博士課程に進み、シューマン研究によって博士号を取得（2011年）。在学中に東京藝術大学ピアノ科のティーチングアシスタントを務める。1997年、第5回ヤングアーティストピアノコンクールEグループ金賞をはじめ、同大学在学中には、第3回日本演奏家コンクール大学の部第1位、第12回彩の国埼玉ピアノコンクールF部門銀賞、第6回東京音楽コンクールピアノ部門第3位など数々のコンクールで優勝・入賞を果たす。さらに、第6回ショパン国際ピアノコンクールin Asiaファイナリスト、第1回高松国際ピアノコンクールセミファイナリスト。2008年に川口リリアホールにて、また2011年、2016年に上野の東京文化会館にてソロリサイタルを開催、2015年には日本フィルハーモニー交響楽団と共演し、いずれもその美しい音色と抒情性を備えた音楽性を高く評価された。2015年年末白寿ホールの主催するコンサート「迫昭嘉の第九vol.1」において師である迫昭嘉氏と共演、好評を博す。2012年から地元川越で毎年リサイタルを開催し、2013年には函館公演も実現するなど精力的に活動を広げている。また2016年より日フィルのメンバーと共演するなど室内楽にも力を入れている。2018年より6年半に渡りシューマンの主要なピアノ曲と室内楽すべてを取り上げる全12回の佐々木崇シューマンリサイタルを川越と表参道で開催し好評を得た。 元東京藝術大学ピアノ科非常勤講師、ヤングアーティストミュージックアカデミー講師。アルバム「佐々木崇プレイズシューマン」（DLTS0001）「佐々木崇プレイズショパン」（DLTS0002）「R. シューマン交響的練習曲」（KKTS0001）好評発売中。
【写真等】	